



2017年11月16日発行 会報第906号

今週のプログラム

(2017年11月16日 第906回例会)

卓話「警察人生」

竹内 一朗 様

担当： 山田克子会員

次週のプログラム

(2017年11月30日 第907回例会)

ファイヤーサイドミーティング

「会員増強」

担当：水本 徹 会長

第905回例会 (2017年11月 9日) の記録

<会長の時間>

水本 徹会長

関西大学留学生の皆様、ようこそ。そして山本英一先生・白井智子様
本日は大変ご尽力賜り厚く御礼申し上げます。

私たち、千里メイプル RC のメンバーは、毎年11月のこの「留学生との交流会」で留学生の皆様とお会いし日本に対して感じていることや、祖国の文化のことをお聞きするのを大変楽しみにしております。またロータリアンは社会での経験豊富な方々ですので、先生方とは少し違った事も教えてくれると思いますので、遠慮なく質問して下さい。

さて、本日の「会長の時間」ですが、留学生の皆様は「性善説・性悪説」という言葉をご存知でしょうか？「性善説」とは人の本性は善であり人を信じるべきだという考え方。「性悪説」とは人の本性は悪であり人は疑ってかかるべきという考え方で、日本人は「性善説」であり、女性の夜の一人歩きや、昔ほどではないですが田舎での家の施錠習慣がないなど、悪い人はいないと言われ私自身信じてきましたが、実は「性善説」とは「人間は善を行うべき道徳的本性を先天的に具有しており、悪の行為はその本性を汚損隠蔽することから起こる」とする孟子の正統的儒学の間観で、「性悪説」とは「人間の本性を利己的欲望とみて善の行為は後天的習得によってのみ可能」とする性善説に対立して首唱したものです。

つまり、性善説は「人は生まれつき善だが成長すると悪行を学ぶ」で性悪説は「人は生まれつき悪だが成長すると善行を学ぶ」ということで、どちらの説も生活環境によって善人にも悪人にもなりうるということですので、皆様もどうか良い環境のもと沢山の素晴らしい師・友を持って下さい。そして将来、皆様の祖国と日本の架け橋となって活躍されることを願っています。

＜お客様＞ 山本 英一様（関西大学 国際部副部長・国際教育センター長）、白井 智子様（関西大学国際教育グループ）、関西大学留学生一徐 陽梅(ジョ ヨウバ)様、傅 安キ(フ アンキ)様、呉 鍾珉(オ ジョンス)様、アシャクンポン シラワン様、ラゴ ジョルジョ様、フロンク ラッセル様

＜出席報告＞ 岸上 和典 出席担当

会員数（内出席免除会員 2 名） 21 名
本日の出席者数（内出席免除会員 0 名） 12 名
（内出席名誉会員 0 名）
本日の出席率 63.16%
前々回(10月 26 日)の修正出席率 100%
10 月のホームクラブ出席率 82.89%
10 月の平均出席率 93.42%

＜ロータリーソング＞ 全会員

♪ふるさと♪

＜ピアノ演奏＞ 近藤 美里さん

1, 蒼いノクターン
2, 夕焼け雲
3, 明日に架ける橋
4, いい日旅立ち

＜幹事報告＞

山本 友亮 幹事

- 1、明日から 2 日間地区大会が開催されますが、昨日グループメールにてお知らせしましたように大会 2 日目 NHK ホールでの着席エリアが IM ごとに区切られていますのでご確認下さい。最終のご案内を回覧致します。
- 2、ガバナー事務所より 2020～2021 年度の当 2660 地区ガバナーに簡 仁一氏（65）茨木 RC 所属 が選出された通知がありました。
- 3、JVC コンサート事務所より、国際協力コンサートの案内が参りましたので回覧致します。

＜SAA 報告＞

山本 友亮 幹事

- * スマイルボックス 水本会長 : 留学生の皆様ようこそ！！
藤田会員 : 関西大学 山本教授、白井様ようこそ！！
西本明文会員 : 秋も深まりました。
コメント無し 相原会員、
- * ロータリー財団 藤田会員 : 本日は、留学生の皆様との交流会宜しく申し上げます。
松田会員 : 12 月 14 日の予定どうするか悩んでいます。(プログラム委員)
- * 米山記念奨学会 松田会員 : 留学生の皆様ようこそ。
西本詩子会員 : 寒椿が小さいピンクのつぼみをつけました。
- * ラオス基金 藤田会員 : ラオス、3 月に！！
- * メイプル基金 藤田会員 : 関西大学国際部 留学生の皆様ようこそ！！
西本詩子会員 : 留学生の皆様ようこそおこし下さいました。
西本明文会員 : 留学生のみなさんをかんげいして
水島会員 : 留学生の皆さんようこそ。
山本友亮会員 : 皆さま ようこそ！
コメント無し 相原会員、

<留学生との交流会>

岸上 和典 国際交流委員長

- ・徐 陽梅 (中華人民共和国・総合情報学研究科)・傅 安キ (中華人民共和国・商学研究科)
「母国に自慢したい日本のトイレ文化」 「母国のスマホ決済の普及について」



- ・呉 鍾珉(オ ジョンミン)(大韓民国・理工学研究科)・アシャクンポン シラワン(タイ・理工学研究科)
「日本のプロ精神の背景」 「タイと日本は、600年以上の歴史的関係」



- ・ラゴ ジョルジョ(イタリア・外国語学部)・フロンク ラッセル(アメリカ・外国語教育研究科)
「イタリア人は世界に誇る多くの発明をしました」 「アメリカ国歌・星条旗と君が代について」



山本 英一様の講評

全員笑顔で記念撮影



<編集後記・追加情報・ チョット一言・ライブラリー・etc>

会報作成が遅れまして、申し訳ございませんでした。

文責：藤田 芳浩 |